



◇巻頭言 道具の手入れ

樹林地部会の活動指針は 令和4年度より継続して [『安全で楽しく、清々しい里山を目指す』](#)です。部員皆様の協力の下、市民が古里として誇れる瀬上の森になるよう力を合わせましょう。

その為の第一弾として『基本の基』である、道具の手入れ砥石がけやサヤの修理、洗浄、在庫数量の点検、保管場所等を皆が把握、管理出来るよう作業を通して実践していきましょう。



令和 7 年 10 月 23 日初冠雪の富士山(大菩薩峠より)

渡邊

◇令和 7 年 11 月・12 月の活動予定

悪天候時(又は緊急事態等)の作業中止連絡は am6 時 40 分までにメール致します。

季節の大きな変わり目です。色々な感染症も流行しそうな気配です。

手洗いうがい等を強化し体調の維持に充分注意をし新年を迎えましょう。

・11月 9 日(日) 9:00~13:30 (定時より 30 分早く集合・詳細は作業準備書を参照)

◇作業目的: 林床保全管理作業・ボラ塾生の伐採体実習

・集合場所 池の下広場 倉庫前

・作業内容: ボラ塾生に道具(ヘルメット・手ノコ等)の貸し出し

: いっしんどう広場港南台側斜面地での林床整理(伐採と片付け)

: 食害桜木への癒合剤の塗布・セイタカアワダチソウの駆除

・持ち物 常備具(手ノコ・剪定バサミ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫スプレー他
必需品【持参器具】刈込みバサミ全量、作業旗 2、シート 1、ロープ 1、癒合剤、救急箱、
AED、【貸し出し道具】ヘルメット、手ノコ、バンド

・11月 23 日(日) 9:30~13:30 (公田竹林)

◇作業目的: 未来の緑保全 担い手づくりの準備

・集合場所 公田竹林西駐車場(ニーズランド裏側)

・作業内容: クリスマスリース・ミニ門松の作り方講習

: 12/7 日臨時作業での切り出しパーツの数量確認

: リース・ミニ門松の見本品作り

・持ち物 常備具(竹引きノコ・ナタ・剪定バサミ)、お弁当、飲料水、防虫スプレー他【持参】

器具】切り出しナイフ、シュロ繩、作業旗2、救急箱、AED、ダンボール箱1、インパクト1、

・11月29日(土)臨時作業 各部会合同 川辺枝おろし作業 9:30~

・12月9日(日)臨時作業 9:30~13:30(公田竹林)

◇作業目的:未来の縁担い手づくりの準備

- ・集合場所 公田竹林西駐車場(ニーズランド裏側)
- ・作業内容:クリスマスリース・ミニ門松の部材作り:部材の区役所への搬入
- ・持ち物 常備具(竹引きノコ・ナタ・剪定バサミ)、お弁当、飲料水、防虫スプレー他

【持参器具】切り出しナイフ、作業旗2、救急箱、AED、ダンボール箱適量

・12月13日(土)臨時作業 9:00~13:30(公田竹林・栄区役所)

◇作業目的:自然体験教室の開催

- ・集合場所 公田竹林西駐車場(ニーズランド裏側)
- ・作業内容:竹の伐採実習
:区役所での竹細工教室(クリスマスリース・ミニ門松)
- ・持ち物 常備具(竹引きノコ・ナタ・剪定バサミ)、お弁当、飲料水、防虫スプレー他

【持参器具】切り出しナイフ、シュロ繩、作業旗2、インパクト、ダンボール箱適量

11, 12月 記録者 渡部 渡邊 次回 こじゅけい通信 リレートーク 佐谷

=活動報告= (部会員には詳細報告済み)

9月14日(日) 参加者9名

- ・作業目的:チッパーの運転実習と安全講習
- ・作業場所:中尾根入口苗畠【救急車待合せ場所:池の下広場 E4】
- ・作業内容:森の整備活動の一環として、倉庫周辺の剪定と伐採木の運搬、チッパー(粉碎機)の試運転による処理作業を行う。活動場所周辺の景観は明るく綺麗になったが、機材の有効活用には至らず。
次回までの課題チッパーの点検・修理:
- ・寄り合い 事項(抜粋)
 - ① 自然体験教室の概要と栄区との打ち合わせ 進めている
南部公園事務所からのコナラ植樹 提案があり検討すすめていたが、結果中止
 - ② 役員会 9月20日(土)協議予定 共有
・ビブス購入にむけて・ホームページ刷新 ・横浜市環境活動支援センターより「安全講習参加者についてお知らせ



9月 21日 (日) 参加者 11名

作業内容 秋晴れのもと「道場丸」周辺の整備活動に汗を流す。

コナラやモミジ、アブラチャンなどが順調に生育しているのを確認し、周辺の下草刈りを行う。

クマガイソウ自生地の保全: ロープで囲われたクマガイソウの自生地内で、生育を妨げる笹の除去作業を実施

刈払い機の使用: 刈払い機を複数台稼働させ、効率的に作業を進める。



苗畑の紅葉 除草

生育確認 周辺除草 植の手入れの仕方

タイワンリスによる食害

昼食後 寄り合い

10月 12日 (日) 参加者 11名

作業目的 谷戸のこども教室、準備

活動場所 中尾根休憩所 上

作業内容 笹の除草、伐採木を剪定 (30本マーキング)

当日は3班に分かれ、倒れてくる木に注意を払いながら活動すること確認

→参加者10家族(大人18人 こども19人)予定

別日で事前に 貸与する道具の準備参加者を募集 4名参加 (ヘルメット、ノコギリ、小刀の確認)

寄りあい 事項

○自然体験教室(12/13 開催)の準備 → 円滑な運営のため、段階的に準備を進めていきます。

①仕様書作成: クリスマスリースとミニ門松作りの「仕様書」および「手順書」を作成

②広報: 栄区の広報誌に掲載するため、案内チラシに使用する写真の準備を進める。

勉強会: 仕様書が完成次第、スタッフ全員が指導できるよう、作り方や当日の運営に関する勉強会を実施

○来春の植樹計画

モミジ: 現在5、6本植えられているエリアに、ヤマモミジを10本程度追加で植樹し、計15、6本のモミジが見られる景観を目指す。植樹時期は2月末から3月頭を予定しており、苗畑の苗木のほか、手配についても相談を進める。

桜: 何者かによって剪定されたり、枯れてしまったりした桜が10本程度あるため、こちらも苗木を手配し、モミジと合わせて植樹することを検討していく。

○その他チッパーの修理と今後の対策 10月16日(木)集荷済み 11月6日(木)戻り予定

再発防止: 今回のトラブルの反省点として、事前の取り扱いに関する勉強会が不足していたことが挙げられる。

今後は、安全な機器利用のため、会員向けの勉強会を計画・実施していく。

○令和8年新年会の企画 令和8年1月11日の安全祈願祭に合わせた新年会を企画していく



中尾根活動地

安全点検

玉切り用台座

いっしんどう下 植樹地の除草 サクラの生育状況

10月19日(日) 臨時 散策路除草作業 参加者4名



池ノ上広場

中尾根散策路

刈払い機と手刈りで丁寧に

10月26日(日) 天候不順のため 予定していた「谷戸のこども教室」は中止。

代替日は残念ながら設定なし。(栄区主催 自然体験教室の準備等の計画をすすめていく)

リレートーク

小嶋泰家

定年後、何か自分にできることで、役に立つことはないかと考えた時、瀬上さとやまもりの会の存在を知り、その会員となった。

以下、時節柄地震と自分自身とのかかわりを振り返ってみたい。

まず 1995 年（平成 7 年）1 月 17 日早朝、勤務先の和歌山市の住宅で当時戦後最大とも呼ばれた「阪神淡路大地震」に見舞われた。ドアをこじ開け、やっとの思いで住宅の外へ出ることが出来た。

次は 2011 年 3 月の「東日本大震災」。筆者は所用のため三溪園近くにいたが、交通機関はストップ。栄区の自宅までの夜道を歩いて戻った。

そして 2016 年 4 月の「熊本地震」。熊本には親戚が数軒あるが、うち一軒は全壊。

栄区に居を移してからの筆者の家はこれまで幸いにして無事だったが、今後とも地震対策は怠らず過ごして行きたいと思う。

最後に瀬上さとやまもりの会の皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

以上



編集後記 森を歩き体感を通して知る事の楽しみはいろいろ…「みんなが歩く中尾根道の杉の木の根っこが飛び出しているのは なぜだろう??」 今回 残念ながら雨のため中止になった「谷戸のこども教室」の方々と一緒に歩き 問いかけたかったことのひとつでした。 (Oyake)